

Weekly コラム

令和4年12月27日

〒541-0055 大阪府中央区船場中央 2-1

船場センタービル 4号館 4階

船場経済倶楽部

Tel 06-6261-8000

(NPO 法人 SKC 企業振興連盟協議会)

Fax 06-6261-6539

人の輪・衆智・繁栄

活動方針



当団体は、異なる業種の経営者が相集い、力を合わせ、自らの研鑽と親睦を通じて、斬新な経営感覚と新たな販売促進を創造して、メンバー同士でより健全な事業所とその事業所のイメージアップを図り、地域社会に貢献できる事業所となることを目的とする。

神武東征

◆あらすじ

鵜葺草葺不合命に四柱の神が生まれます。四番目の神倭伊波礼毘古命は、日本平定を目指し、兄の五瀬命と共に軍を率いて遠征に出発しました。各地を治めながら東へ進むが、途中で土豪の襲撃を受け、五瀬命は命を落としてしまいました。神倭伊波礼毘古命は、太陽神・天照大御神の子孫だからとして、東へ向かうことをやめました。そして八咫鳥の案内で、迂回路を通過して大和に入りました。こうして大和を平定すると、神倭伊波礼毘古命は橿原宮で即位し、初代・神武天皇となりました。

◆神倭伊波礼毘古命(神武天皇)

名前の「倭」は「大和」、「伊波礼」は「いわれ」(奈良県橿原市付近)を意味します。天皇に即位したとされている(グレゴリオ暦)2月11日は、現在では建国記念の日となっています。

◆八咫鳥に導かれて

熊野に到着した神倭伊波礼毘古命の一行へ高天原から八咫鳥が遣わされました。一行は八咫鳥の道案内にしたがい吉野を越え、従わない者と戦いながら大和国に入りました。

◆日本建国までの道のり

海路を進んだ神倭伊波礼毘古命一行は、白肩津(現在の大阪湾岸)で上陸した際、敵襲を受けます。そこから大和までの迂回路には、ゆかりの神社が多く建てられています。

兄神・五瀬命が雄叫びを上げて絶命した男之水門(和歌山県)に建つ水門吹上神社も

その一つです。一行が熊野(和歌山県)に着いたとき、現れた邪神の霊力によって軍勢は正気をうしなってしまう。そこに高倉下という者が、剣を持って現れる。その剣こそ建御雷神から授かった剣。神倭伊波礼毘古命がそれを手にすると、みな目を覚ましたといひます。この地の神倉神社には、高倉下が祀られています。

そこからの陸路を案内したのは、神の使いである、三本足の八咫鳥。宇陀市(奈良県)の八咫鳥神社に祀られています。そして神倭伊波礼毘古命が即位したのが、畝傍山(奈良県)の南麓にあった白橿原宮です。現在はこの地に神武天皇とその皇后を祭神とした、橿原神宮が建立されています。



記事の内容に関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

ウィークリーはメールでの配信も行っております。お手数ですが、「メール希望」・「配信停止希望」と件名にご入力の上、

skc-soudan@skc.ne.jp まで空メールをご送信ください。また、FAX ご不要の際は、その旨をお電話にてお申しつけください。